



長野労働局発表

(27-3)

平成 27 年 5 月 1 日

担 当	職業安定部職業安定課
	課長 久保 進
	課長補佐 西澤 和巳
	労働市場情報官 池上 仁
	電話 026-226-0865
Fax 026-226-0157	

最近の雇用情勢 (平成 27 年 3 月分)

長野労働局(局長 おがさき なおと 岡崎 直人)は、平成 27 年 3 月分の県内の雇用情勢をとりまとめました。

- 平成 27 年 3 月の有効求人倍率(季節調整値)は 1.23 倍となり、前月を 0.02 ポイント上回った。
- 有効求人数(季節調整値)は 44,190 人で前月に比べ 1.0%減少し、有効求職者数(同)は 36,010 人で前月に比べ 2.3%減少した。
- 新規求人倍率(季節調整値)は 1.92 倍となり、前月を 0.12 ポイント上回った。

○ 3 月の新規求人数(実数値)は 17,172 人となり、前年同月比で 10.8%増加した。
産業別(大分類)にみると、前年同月比で、建設業、製造業、情報通信業、卸・小売業、宿泊・飲食サービス業、生活関連サービス業、医療・福祉、サービス業(他に分類されないもの)など多くの産業で増加し、運輸・郵便業、不動産・物品賃貸業、教育学習支援業などの産業で減少した。

○ 3 月の新規求職者数(実数値)は 9,568 人となり、前年同月比で 1.4%減少した。
新規常用求職者(6,111 人)のうち、「事業主都合離職者」は 699 人となり、前年同月比で 8.3%減少した。

○ 3 月の就職件数は 4,841 件となり、前年同月比で 2.9%減少した。
このうち、常用就職件数は 2,667 件となり、前年同月比で 8.0%減少した。パートタイム就職件数は 1,951 件となり、前年同月比で、7.0%増加した。

雇用情勢は、

一部に厳しさが見られるものの、着実に改善が進んでいる。

- (注) ・「有効求人倍率」とは、月間有効求人数(前月から当月へ繰り越された求人数と当月受理した求人数の合計)を月間有効求職者数(前月から当月へ繰り越された求職者数と当月受理した求職者数の合計)で割ったもの。
・「新規求人倍率」とは、新規求人数(当月受理した求人数)を新規求職者数(当月受理した求職者数)で割ったもの。

最近の雇用情勢

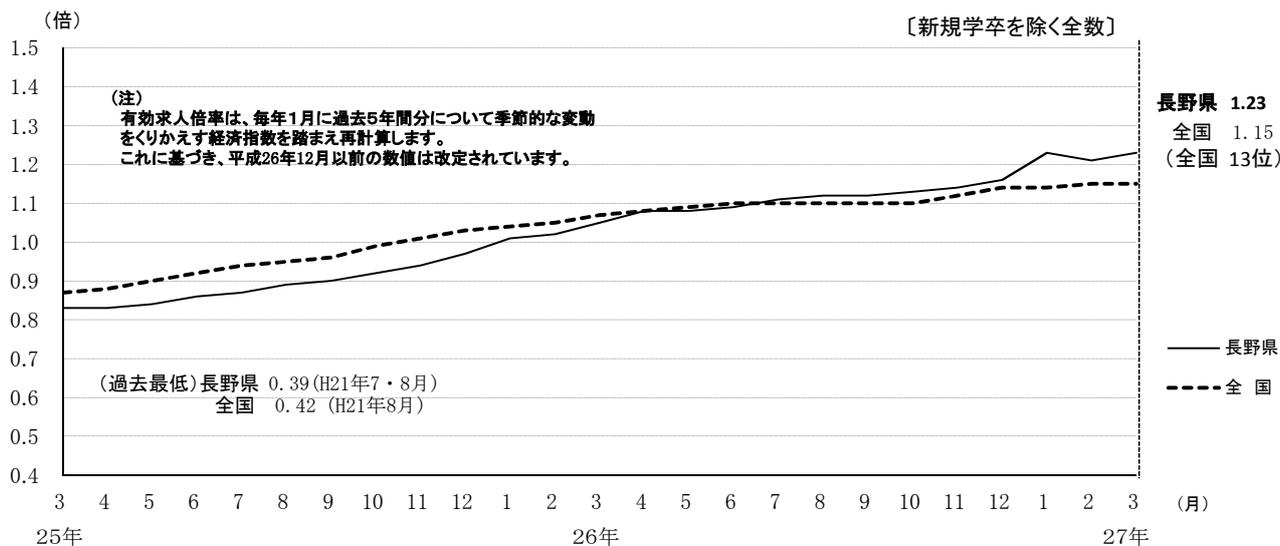
〔平成27年3月分〕

1 求人・求職の状況

① 有効求人倍率(季節調整値)の推移

平成27年3月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.23倍となり、前月を0.02ポイント上回った。

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
最近年	1.05	1.08	1.08	1.09	1.11	1.12	1.12	1.13	1.14	1.16	1.23	1.21	1.23
前年	0.83	0.83	0.84	0.86	0.87	0.89	0.90	0.92	0.94	0.97	1.01	1.02	1.05



※ 月間有効求人・求職(季節調整値)の推移

	26年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27年 1月	2月	3月
月間有効 求人数	39,238	40,142	40,591	40,795	41,049	41,291	41,222	41,431	41,679	41,807	43,283	44,645	44,190
月間有効 求職者数	37,431	37,282	37,714	37,391	37,067	36,968	36,859	36,724	36,408	36,065	35,303	36,871	36,010

② 地域別有効求人倍率(実数値:以下同じ)

3月の有効求人倍率を地域別に見ると、すべてのブロックで前年同月を上回った。また、安定所別では、すべての安定所で前年同月を上回った。

[新規学卒を除く全数]

地域別	北信 1.41				東信 1.13		中信 1.19			南信 1.17		
(前年同月比 ポイント) 《前月》	(0.20) 《1.47》				(0.19)	《1.12》	(0.20)	《1.26》		(0.16)	《1.16》	
職安別	長野	篠ノ井	飯山	須坂	上田	佐久	松本	木曾福島	大町	飯田	伊那	諏訪
全数	1.64	1.27	1.07	1.11	1.11	1.15	1.19	1.11	1.27	1.19	1.15	1.16
《前月》	《1.65》	《1.34》	《1.32》	《1.16》	《1.07》	《1.17》	《1.24》	《1.36》	《1.41》	《1.18》	《1.17》	《1.14》
(前年同月比 ポイント)	(0.33)	(0.12)	(0.00)	(0.06)	(0.27)	(0.11)	(0.19)	(0.10)	(0.39)	(0.06)	(0.20)	(0.18)
うち常用	1.35	1.20	0.99	1.02	0.88	1.08	0.95	1.27	1.42	1.12	1.02	1.14
《前月》	《1.35》	《1.28》	《1.08》	《1.04》	《0.87》	《1.14》	《1.01》	《1.37》	《1.42》	《1.12》	《1.03》	《1.15》
(前年同月比 ポイント)	(0.26)	(0.11)	(0.08)	(0.07)	(0.14)	(0.09)	(0.07)	(0.08)	(0.43)	(0.10)	(0.18)	(0.22)

*「うち常用」とはパート常用を含み、臨時・季節を除く。

③ 新規求人数の推移

3月の新規求人数は、前年同月比で10.8%増加した。うち常用は6.8%増加、うちパートは11.7%増加した。

年月	26年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27年 1月	2月	3月
全 数 (前年同月比)	15,503 (13.3)	16,157 (19.9)	14,442 (5.5)	15,107 (8.7)	17,139 (18.1)	14,293 (6.0)	16,707 (9.6)	18,130 (9.4)	14,545 (2.2)	14,237 (5.7)	18,425 (10.9)	17,693 (16.4)	17,172 (10.8)
うち常用 (前年同月比)	7,655 (9.6)	8,499 (17.0)	7,035 (1.6)	7,543 (3.5)	8,866 (17.9)	7,152 (▲0.1)	7,978 (9.2)	8,988 (10.4)	6,988 (2.8)	7,013 (5.3)	9,712 (9.2)	8,614 (9.5)	8,177 (6.8)
うちパート (前年同月比)	6,166 (6.8)	6,304 (21.2)	5,806 (3.3)	5,964 (10.9)	6,400 (8.9)	5,591 (8.4)	6,160 (9.3)	6,776 (5.7)	5,501 (0.3)	4,988 (3.8)	6,726 (13.7)	7,011 (19.8)	6,887 (11.7)
常用のうち正社員 (前年同月比)	5,041 (9.5)	5,850 (18.3)	4,964 (7.5)	5,144 (16.1)	6,223 (20.6)	5,059 (5.5)	5,355 (11.0)	6,208 (8.8)	4,848 (3.3)	4,950 (15.1)	6,477 (7.6)	5,583 (13.7)	5,618 (11.4)
全数に占める 正社員の割合	32.5	36.2	34.4	34.1	36.3	35.4	32.1	34.2	33.3	34.8	35.2	31.6	32.7

※全数には臨時・季節を含み、うち常用はパートを含まない。

④ 産業別新規求人状況

3月の産業別(大分類)の新規求人数は、前年同月比で、「建設業」、「製造業」、「卸売業・小売業」、「宿泊業・飲食サービス業」、「医療・福祉」、「サービス業」などの産業で増加し、「不動産・物品賃貸業」、「教育・学習支援業」などの産業で減少した。

産 業 別	新規求人数 (人)	前月比 (%)	前年同月 比 (%)	産 業 別	新規求人数 (人)	前月比 (%)	前年同月 比 (%)
全 数	17,172 (6,887)	▲2.9 (▲1.8)	10.8 (11.7)	G 情報通信業	441 (120)	1.4 (66.7)	47.0 (76.5)
D 建設業	1,267 (84)	12.6 (▲22.9)	2.5 (6.3)	H 運輸業・郵便業	809 (200)	0.4 (▲16.0)	▲7.2 (▲40.7)
E 製造業	2,320 (749)	▲1.3 (0.1)	11.1 (20.0)	I 卸売業・小売業	2,064 (1,238)	▲3.2 (0.0)	2.3 (5.5)
09・10 食料品・飲料・ たばこ	633 (371)	▲0.2 (7.2)	12.2 (13.5)	J 金融業・保険業	97 (29)	32.9 (141.7)	10.2 (▲19.4)
14 パルプ・紙・紙加工	33 (14)	▲8.3 (0.0)	▲13.2 (7.7)	K 不動産・物品賃貸業	209 (88)	41.2 (79.6)	▲9.9 (14.3)
15 印刷関連	57 (24)	14.0 (33.3)	29.5 (60.0)	M 宿泊業・飲食 サービス業	1,566 (1,074)	22.1 (29.2)	28.4 (34.4)
18 プラスチック製品	88 (21)	39.7 (16.7)	▲11.1 (▲8.7)	76 飲食店	794 (583)	11.2 (12.8)	24.8 (21.5)
24 金属製品	181 (40)	▲10.8 (2.6)	▲9.0 (▲4.8)	N 生活関連サービス 業・娯楽業	939 (493)	▲6.1 (▲11.5)	2.6 (22.6)
25 はん用機械器具	163 (24)	▲9.4 (9.1)	▲0.6 (14.3)	78 洗濯・理容・美 容・浴場業	427 (220)	▲11.2 (▲14.7)	18.0 (10.6)
26 生産用機械器具	157 (23)	26.6 (76.9)	15.4 (64.3)	O 教育・学習支援業	278 (199)	▲47.8 (▲45.2)	▲20.3 (▲21.7)
27 業務用機械器具	140 (43)	13.8 (22.9)	77.2 (138.9)	P 医療・福祉	2,390 (1,070)	▲10.4 (▲6.4)	9.5 (8.7)
28 電子部品・デバイス ・電子回路	165 (39)	▲36.8 (▲54.1)	▲31.3 (39.3)	85 社会保険・社会 福祉・介護事業	1,470 (712)	▲5.9 (0.6)	9.7 (7.4)
29 電気機械器具	256 (47)	24.3 (23.7)	64.1 (30.6)	R サービス業(他に分 類されないもの)	3,718 (1,063)	6.5 (15.8)	24.3 (13.1)
30 情報通信機械器具	84 (16)	▲2.3 (▲23.8)	21.7 (▲11.1)	91 職業紹介・ 労働者派遣業	1,996 (191)	2.6 (▲8.6)	35.0 (▲0.5)
31 輸送用機械器具	128 (23)	▲9.9 (▲17.9)	12.3 (27.8)	その他の産業	1,074 (480)	▲34.8 (▲34.5)	6.2 (22.1)

()はパートで内数

注) 「その他の産業」には、A 農・林業、B 漁業、C 鉱業、F 電気・ガス・熱供給・水道業、L 学術研究・専門技術サービス業、Q 複合サービス事業、S 公務、T 分類不能の産業を含みます。

⑤ 新規求職者の推移

3月の新規求職者数は前年同月比で1.4%減少した。うち常用は2.4%減少、うちパートは0.2%増加した。

年月	26年											27年	
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全数	9,701	12,558	9,623	8,343	7,992	7,353	8,722	8,825	7,223	7,554	9,534	9,526	9,568
(前年同月比)	(▲11.1)	(▲7.9)	(▲9.4)	(▲3.0)	(▲12.7)	(▲9.6)	(▲3.7)	(▲10.8)	(▲12.6)	(▲4.4)	(▲9.2)	(11.0)	(▲1.4)
うち常用	6,259	7,497	5,939	5,489	5,422	4,936	5,679	5,572	4,391	4,361	6,008	6,256	6,111
(前年同月比)	(▲12.4)	(▲8.5)	(▲11.6)	(▲3.6)	(▲13.3)	(▲10.1)	(▲4.9)	(▲14.9)	(▲15.5)	(▲3.2)	(▲9.3)	(8.7)	(▲2.4)
うちパート	3,224	4,858	3,575	2,795	2,525	2,367	2,996	3,179	2,349	1,982	3,039	3,168	3,229
(前年同月比)	(▲10.5)	(▲6.7)	(▲5.8)	(▲2.3)	(▲12.5)	(▲9.9)	(▲1.7)	(▲3.2)	(▲9.0)	(▲4.2)	(▲10.4)	(16.1)	(0.2)

※ 全数には、臨時・季節を含み、うち常用にはパートは含まない。

⑥ 新規常用求職者の態様別状況

3月の新規常用求職者の状況を態様別にみると、前年同月比で在職者は0.6%の増加、離職者は2.1%の減少、無業者は14.1%の減少となった。

年月	26年											27年	
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
常用求職者	6,259	7,497	5,939	5,489	5,422	4,936	5,679	5,572	4,391	4,361	6,008	6,256	6,111
(前年同月比)	(▲12.4)	(▲8.5)	(▲11.6)	(▲3.6)	(▲13.3)	(▲10.1)	(▲4.9)	(▲14.9)	(▲15.5)	(▲3.2)	(▲9.3)	(8.7)	(▲2.4)
在職者	2,524	2,035	2,087	2,059	1,937	1,889	2,105	2,057	1,710	1,679	2,486	2,885	2,538
(前年同月比)	(0.7)	(1.3)	(▲3.7)	(5.1)	(▲10.2)	(0.9)	(▲5.7)	(▲5.1)	(▲6.4)	(4.5)	(▲5.8)	(9.5)	(0.6)
離職者	3,038	4,693	3,305	2,988	3,058	2,610	3,068	3,011	2,308	2,363	3,079	2,871	2,974
(前年同月比)	(▲20.3)	(▲11.7)	(▲14.3)	(▲6.3)	(▲13.0)	(▲15.1)	(▲3.7)	(▲20.3)	(▲20.4)	(▲5.1)	(▲9.8)	(10.6)	(▲2.1)
定年	142	327	148	105	114	83	118	127	88	107	135	116	118
(前年同月比)	(▲15.5)	(▲25.0)	(▲10.8)	(▲23.4)	(▲23.5)	(▲28.4)	(▲1.7)	(▲17.5)	(▲27.9)	(▲17.1)	(▲25.8)	(▲3.3)	(▲16.9)
事業主都合	762	1,350	869	743	862	662	673	782	573	733	731	658	699
(前年同月比)	(▲35.5)	(▲23.9)	(▲23.0)	(▲17.9)	(▲19.0)	(▲17.4)	(▲17.6)	(▲29.9)	(▲33.8)	(2.2)	(▲15.9)	(3.6)	(▲8.3)
自己都合	2,017	2,887	2,199	2,038	1,993	1,775	2,155	2,021	1,571	1,454	2,177	1,999	2,061
(前年同月比)	(▲13.2)	(▲2.1)	(▲9.4)	(▲0.5)	(▲8.5)	(▲14.2)	(1.0)	(▲15.8)	(▲13.8)	(▲6.9)	(▲2.9)	(14.6)	(2.2)
無業者	697	769	547	442	427	437	506	504	373	319	443	500	599
(前年同月比)	(▲15.5)	(▲11.1)	(▲21.1)	(▲18.8)	(▲26.4)	(▲19.7)	(▲9.0)	(▲16.7)	(▲20.5)	(▲22.0)	(▲22.1)	(▲4.4)	(▲14.1)

※ 離職者は、「前職雇用者」と「前職自営、その他」(表中では省略)に分けられる。

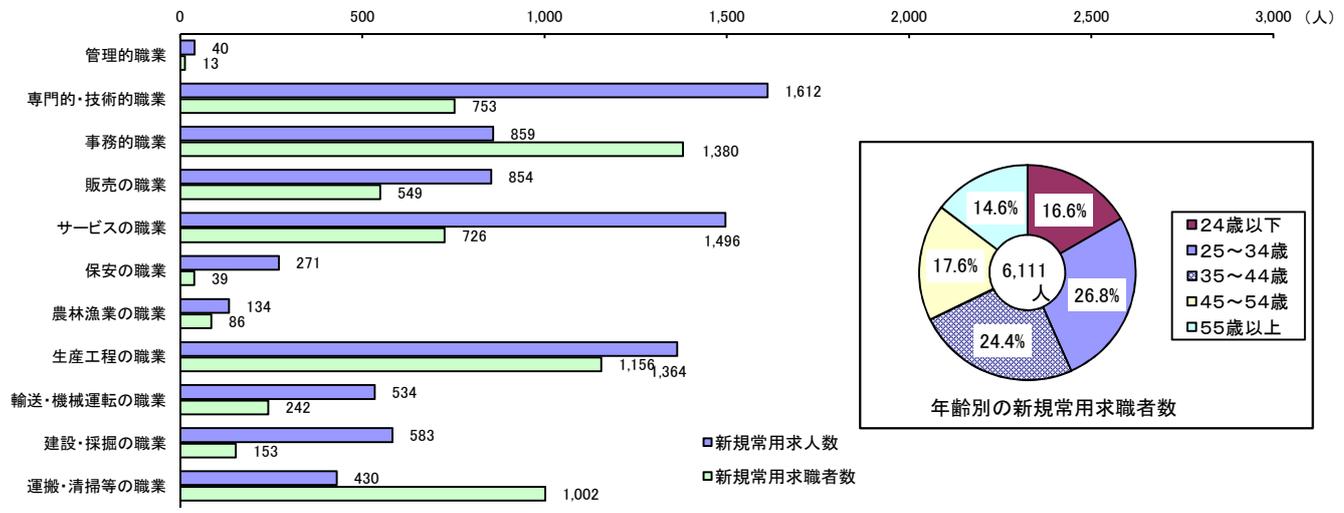
「前職雇用者」は、離職理由別に「定年」「事業主都合」「自己都合」「不明」(表中では省略)に区分される。

このため内訳の計と離職者数欄の数値は一致しない。

※ 無業者とは、家事、育児等従事者及び離職後1年を超えて求職活動をしていない者をいう。

⑦ 職業別の新規常用求人・求職、年齢別の新規常用求職の状況

3月の新規求人・求職者数を職業別に対比してみると、「専門的・技術的職業」、「サービスの職業」、「生産工程の職業」、「建設・採掘の職業」などで求人数が求職者数を上回った。一方で、「事務的職業」、「運搬・清掃等の職業」などで求職者数が求人数を上回った。



※パートタイムを除く常用

⑧ 月間有効求人・求職(実数値)の推移

3月の月間有効求人数は前年同月比で13.7%増加し、月間有効求職者数は3.6%減少した。

年月	26年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27年1月	2月	3月
月間有効求人数	40,640	39,695	39,039	39,686	40,801	40,138	42,098	43,623	42,867	40,778	42,101	45,065	46,227
(前年同月比)	(10.1)	(13.7)	(13.0)	(13.8)	(13.1)	(12.4)	(11.9)	(11.1)	(9.4)	(8.0)	(9.1)	(13.5)	(13.7)
月間有効求職者数	38,849	40,589	40,838	39,215	37,386	35,466	35,745	36,078	34,736	33,709	34,014	35,717	37,465
(前年同月比)	(▲12.2)	(▲12.5)	(▲11.4)	(▲10.4)	(▲11.2)	(▲10.8)	(▲9.4)	(▲9.4)	(▲10.1)	(▲8.5)	(▲9.3)	(▲4.4)	(▲3.6)

※パートタイム、臨時・季節を含む全数

2 就職の状況

3月の就職件数は、前年同月比で2.9%減少した。うち常用で8.0%減少し、うちパートで7.0%増加した。

年月	26年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27年1月	2月	3月
全数	4,985	4,066	3,789	3,657	3,500	2,754	3,431	3,608	3,036	2,906	2,634	3,343	4,841
(前年同月比)	(▲3.9)	(▲1.7)	(▲5.0)	(0.6)	(▲7.0)	(▲8.9)	(▲3.1)	(▲4.5)	(▲11.3)	(▲7.1)	(▲9.0)	(3.9)	(▲2.9)
うち常用	2,900	2,261	2,051	1,960	1,935	1,663	1,945	2,029	1,635	1,560	1,428	1,943	2,667
(前年同月比)	(1.4)	(1.4)	(▲5.1)	(4.0)	(▲7.0)	(▲0.8)	(0.7)	(▲0.4)	(▲9.4)	(▲4.5)	(▲11.3)	(3.4)	(▲8.0)
うちパート	1,824	1,659	1,622	1,603	1,429	990	1,357	1,420	1,277	1,160	1,096	1,266	1,951
(前年同月比)	(▲10.2)	(▲4.5)	(▲4.7)	(0.1)	(▲7.0)	(▲17.7)	(▲6.9)	(▲8.4)	(▲9.9)	(▲6.4)	(▲4.2)	(4.5)	(7.0)

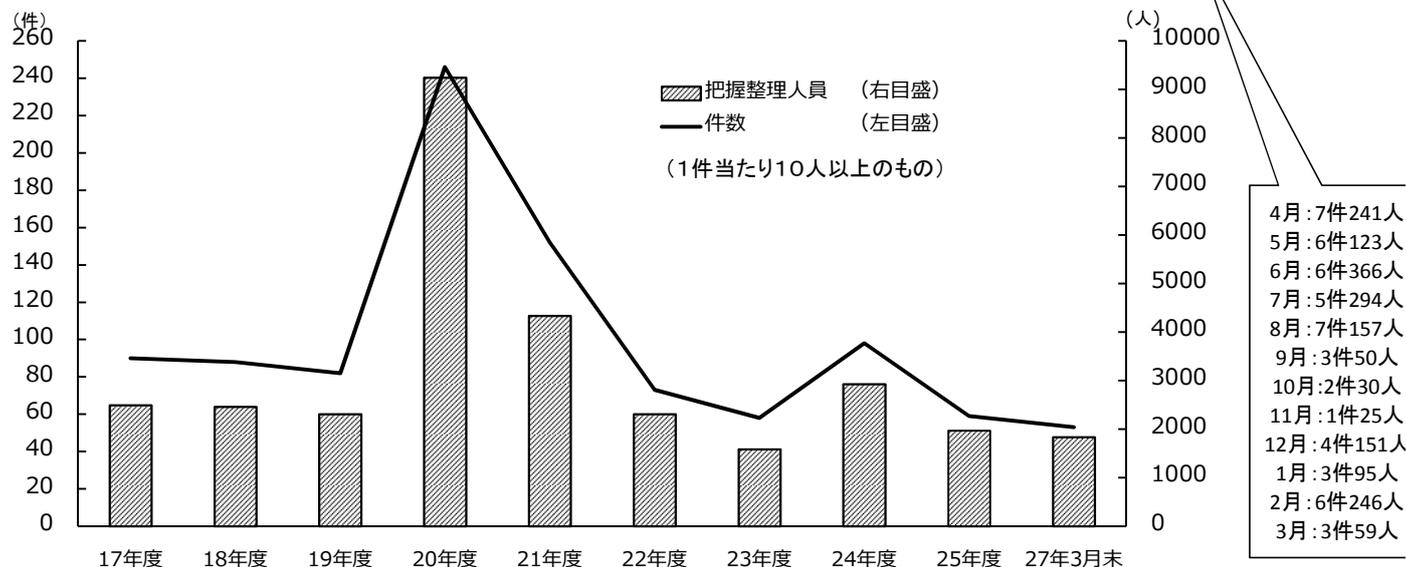
※全数には、臨時・季節を含み、うち常用にはパートは含まない。

3 人員整理の把握状況

3月中に把握した1件あたり10人以上の人員整理は、3件(59人)であった。
事業主都合による離職は435人で、前年同月を5.1%上回った。

①10人以上の人員整理把握状況の年度別推移(但し、平成26年度は3月までの累計)

年度別	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	前年同期
件数	90	88	82	246	152	73	58	98	59	53	59
整理人数	2,498	2,465	2,309	9,247	4,339	2,313	1,586	2,928	1,971	1,837	1,971



② 事業主都合による離職の推移 (雇用保険の被保険者資格喪失データ)

年月	26年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27年1月	2月	3月
人数	414	1,091	817	561	740	505	568	615	380	580	485	419	435
(前年同月比)	(▲45.0)	(▲28.3)	(22.7)	(▲27.9)	(▲10.5)	(▲23.5)	(10.5)	(▲8.3)	(▲15.0)	(23.7)	(▲4.5)	(25.8)	(5.1)

※ 特例被保険者(季節)を除く

(参考) 雇用保険の適用事業所・被保険者・失業等給付受給者の状況

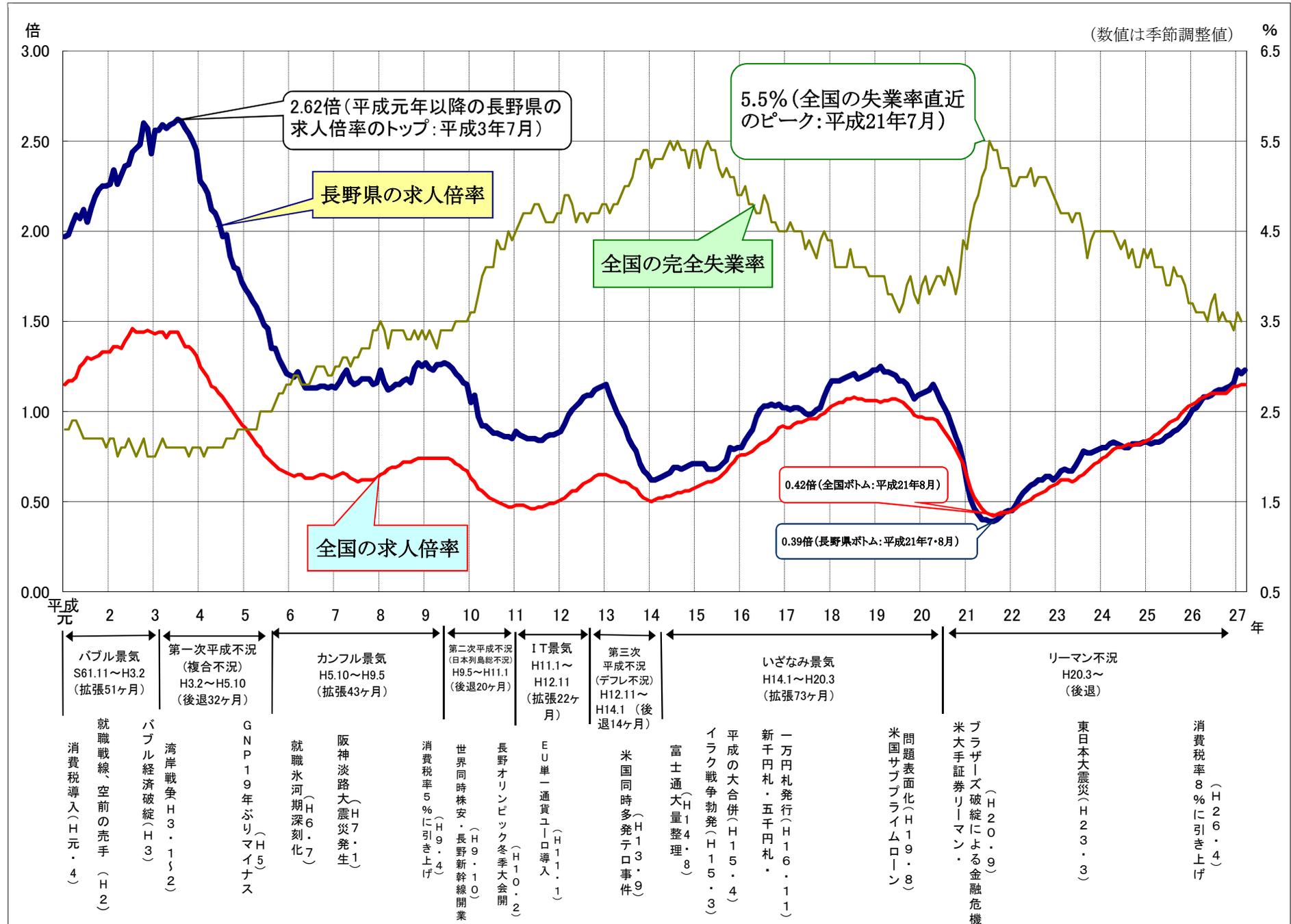
適用事業所数は、前年同月を0.3%上回った。被保険者数は、前年同月を0.8%上回った。失業等給付(基本手当)の受給者は、前年同月を0.4%下回った。

年月	26年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27年1月	2月	3月
事業所月末現在数	36,572	36,573	36,585	36,659	36,686	36,699	36,416	36,463	36,500	36,525	36,563	36,613	36,684
(前年同月比)	(▲0.7)	(▲0.6)	(▲0.6)	(▲0.5)	(▲0.4)	(▲0.4)	(▲0.1)	(▲0.2)	(▲0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.1)	(0.3)
資格取得数	7,138	20,832	13,507	7,796	8,171	6,045	6,778	7,608	5,834	6,242	5,993	5,670	7,095
資格喪失数	7,031	17,384	8,102	6,473	7,615	6,464	7,047	7,882	6,409	7,251	8,069	5,742	7,226
被保険者月末現在数	583,536	586,830	592,031	593,339	594,007	593,443	593,169	592,592	591,969	590,801	588,680	588,579	588,460
(前年同月比)	(0.8)	(1.1)	(1.0)	(1.1)	(1.2)	(1.2)	(1.1)	(1.1)	(1.1)	(1.0)	(0.9)	(0.9)	(0.8)
基本手当受給者実人員数	7,444	7,495	8,362	8,749	9,211	8,985	8,851	8,696	7,894	7,760	7,810	7,443	7,413
(前年同月比)	(▲23.3)	(▲24.6)	(▲23.2)	(▲17.6)	(▲17.7)	(▲14.1)	(▲9.8)	(▲8.5)	(▲9.9)	(▲7.2)	(▲6.7)	(▲4.5)	(▲0.4)

次回発表日 平成27年5月29日(金)

有効求人倍率・完全失業率の推移(平成27年3月分まで)

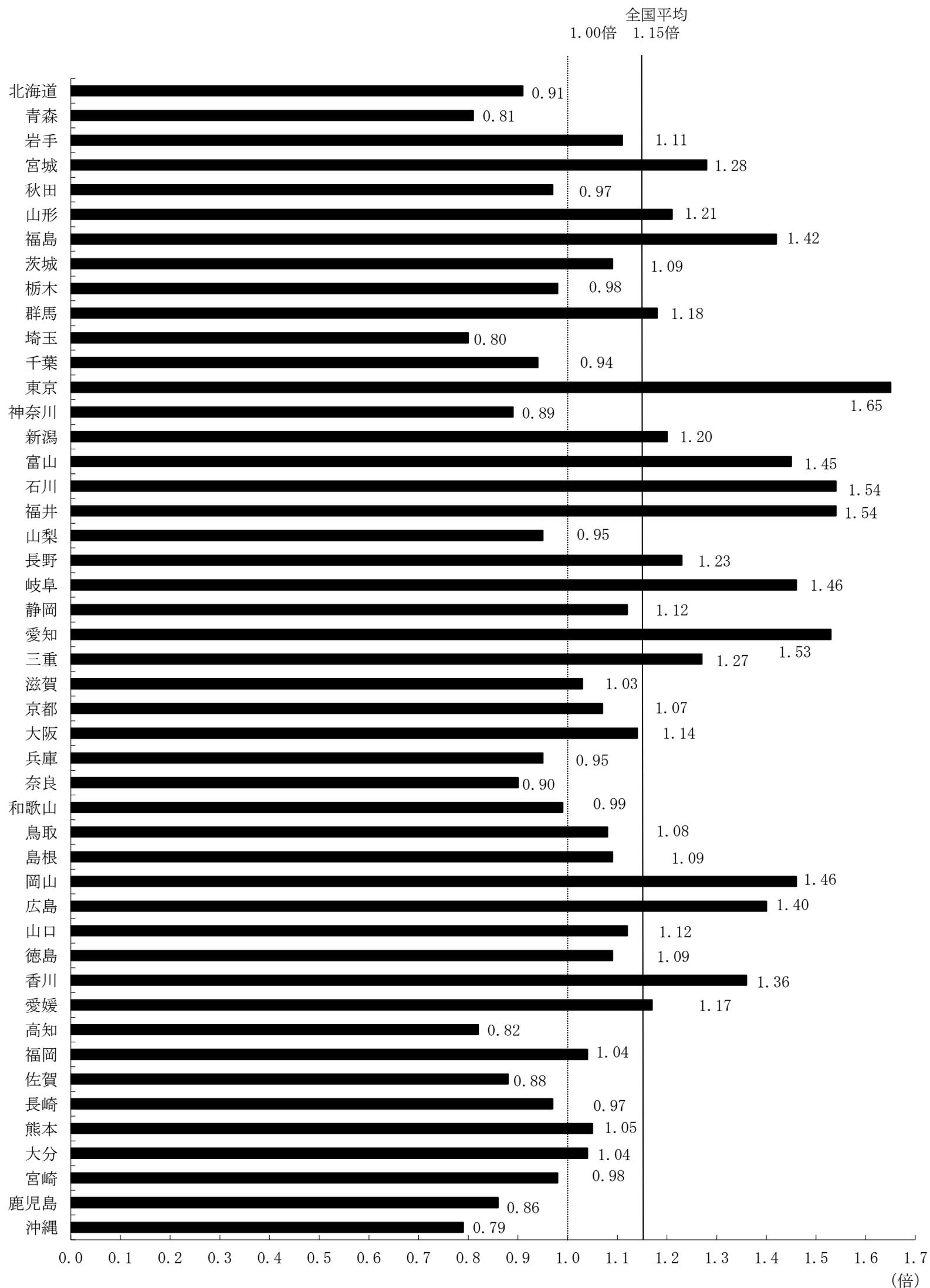
(長野労働局職業安定部)



有効求人倍率・完全失業率の推移(平成27年3月分まで)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均	年度平均	景気の状態	トピックス
平成元年	1.97	1.98	2.04	2.09	2.07	2.12	2.05	2.13	2.19	2.23	2.25	2.25	2.11	2.19	バブル景気	消費税導入(4月)
	1.15	1.17	1.17	1.19	1.25	1.27	1.30	1.29	1.30	1.31	1.33	1.33	1.25	1.30		
	2.3	2.3	2.4	2.4	2.3	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.1	2.3	2.2		
平成2年 (1990)	2.26	2.34	2.26	2.31	2.36	2.37	2.44	2.46	2.48	2.60	2.57	2.43	2.40	2.48	第一次平成不況 (H3.2)	就職戦線、空前の超売手市場
	1.33	1.36	1.36	1.35	1.39	1.42	1.46	1.44	1.44	1.44	1.45	1.44	1.40	1.43		
	2.2	2.2	2.0	2.1	2.1	2.2	2.1	2.0	2.1	2.2	2.0	2.0	2.1	2.1		
平成3年 (1991)	2.56	2.56	2.59	2.57	2.59	2.60	2.62	2.61	2.57	2.54	2.50	2.45	2.56	2.48	第二次平成不況 (H9.5)	バブル経済破綻 湾岸戦争(1~2月)
	1.43	1.44	1.44	1.41	1.44	1.44	1.44	1.40	1.36	1.36	1.34	1.31	1.40	1.34		
	2.0	2.1	2.2	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.0	2.1	2.1	2.1	2.1		
平成4年 (1992)	2.28	2.25	2.21	2.12	2.10	2.05	1.97	1.98	1.86	1.80	1.79	1.72	2.00	1.85	カンフル景気(H5.10)	GNP19年ぶりのマイナス成長
	1.25	1.22	1.19	1.14	1.13	1.10	1.08	1.05	1.02	0.99	0.96	0.93	1.08	1.00		
	2.1	2.0	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.2	2.2	2.2	2.3	2.3	2.2	2.2		
平成5年 (1993)	1.68	1.65	1.61	1.58	1.53	1.48	1.46	1.35	1.35	1.29	1.25	1.21	1.45	1.34	第三次平成不況 (H12.11)	就職氷河期深刻化
	0.91	0.88	0.85	0.82	0.80	0.76	0.74	0.72	0.70	0.68	0.67	0.66	0.76	0.71		
	2.3	2.3	2.3	2.3	2.5	2.5	2.5	2.5	2.6	2.7	2.7	2.8	2.5	2.6		
平成6年 (1994)	1.20	1.19	1.22	1.17	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.14	1.14	1.14	1.16	1.15	IT景気(H11.1)	阪神淡路大震災発生(1月)
	0.65	0.64	0.65	0.65	0.63	0.63	0.63	0.64	0.65	0.65	0.64	0.63	0.64	0.64		
	2.8	2.9	2.9	2.8	2.8	2.8	2.9	3.0	3.0	3.0	2.9	2.9	2.9	2.9		
平成7年 (1995)	1.13	1.16	1.20	1.23	1.17	1.15	1.16	1.18	1.18	1.18	1.15	1.16	1.17	1.18	いざなぎ景気(H14.1)	EU単一通貨ユーロ導入(1月)
	0.64	0.65	0.66	0.65	0.63	0.62	0.61	0.62	0.62	0.62	0.62	0.63	0.63	0.64		
	3.0	3.0	3.1	3.1	3.0	3.1	3.1	3.2	3.2	3.2	3.4	3.4	3.2	3.2		
平成8年 (1996)	1.23	1.16	1.12	1.13	1.15	1.15	1.17	1.18	1.16	1.24	1.27	1.25	1.19	1.21	第二次平成不況 (H9.5)	消費税率5%に引上げ(4月) 長野新幹線開業(10月) 世界同時株安(10月) 長野オリンピック冬季大会開催(2月)
	0.65	0.66	0.68	0.69	0.69	0.70	0.72	0.72	0.72	0.73	0.74	0.74	0.70	0.72		
	3.5	3.4	3.2	3.4	3.4	3.4	3.4	3.3	3.3	3.4	3.3	3.4	3.4	3.3		
平成9年 (1997)	1.27	1.24	1.23	1.26	1.26	1.27	1.26	1.24	1.21	1.19	1.16	1.15	1.23	1.17	第三次平成不況 (H12.11)	消費税率5%に引上げ(4月) 長野新幹線開業(10月) 世界同時株安(10月) 長野オリンピック冬季大会開催(2月)
	0.74	0.74	0.74	0.74	0.74	0.74	0.74	0.73	0.71	0.70	0.68	0.67	0.72	0.69		
	3.3	3.4	3.3	3.2	3.4	3.4	3.4	3.4	3.5	3.5	3.5	3.5	3.4	3.5		
平成10年 (1998)	1.05	1.09	0.97	0.92	0.92	0.90	0.88	0.88	0.87	0.86	0.86	0.85	0.92	0.88	IT景気(H11.1)	EU単一通貨ユーロ導入(1月)
	0.63	0.61	0.57	0.56	0.54	0.52	0.51	0.50	0.49	0.48	0.47	0.47	0.53	0.50		
	3.6	3.6	3.8	4.0	4.1	4.1	4.1	4.4	4.3	4.3	4.5	4.4	4.1	4.3		
平成11年 (1999)	0.89	0.87	0.86	0.85	0.85	0.85	0.84	0.84	0.86	0.87	0.87	0.88	0.86	0.88	いざなぎ景気(H14.1)	米国同時多発テロ事件(9月)
	0.48	0.48	0.48	0.47	0.46	0.46	0.47	0.47	0.48	0.49	0.49	0.50	0.48	0.49		
	4.5	4.6	4.7	4.7	4.7	4.8	4.8	4.7	4.6	4.6	4.6	4.7	4.7	4.7		
平成12年 (2000)	0.89	0.93	0.98	1.01	1.03	1.05	1.08	1.09	1.09	1.12	1.13	1.14	1.04	1.08	いざなぎ景気(H14.1)	富士通大量人員整理(8月)
	0.51	0.52	0.54	0.56	0.56	0.58	0.60	0.61	0.62	0.64	0.65	0.65	0.59	0.59		
	4.7	4.9	4.9	4.8	4.6	4.7	4.7	4.6	4.7	4.7	4.7	4.8	4.7	4.7		
平成13年 (2001)	1.15	1.09	1.04	0.99	0.95	0.91	0.85	0.81	0.78	0.71	0.67	0.65	0.87	0.76	いざなぎ景気(H14.1)	米国同時多発テロ事件(9月)
	0.65	0.64	0.63	0.62	0.61	0.61	0.60	0.58	0.57	0.54	0.52	0.51	0.59	0.56		
	4.8	4.7	4.8	4.8	4.9	5.0	5.0	5.1	5.3	5.3	5.4	5.4	5.0	5.2		
平成14年 (2002)	0.62	0.62	0.63	0.64	0.65	0.66	0.69	0.69	0.68	0.69	0.70	0.71	0.66	0.69	いざなぎ景気(H14.1)	イラク戦争勃発(3月) 平成の大合併(4月)
	0.50	0.51	0.52	0.52	0.53	0.53	0.54	0.55	0.55	0.56	0.56	0.57	0.54	0.56		
	5.2	5.3	5.3	5.3	5.4	5.5	5.4	5.5	5.4	5.4	5.2	5.4	5.4	5.4		
平成15年 (2003)	0.71	0.71	0.71	0.68	0.68	0.68	0.69	0.71	0.73	0.80	0.79	0.80	0.72	0.75	いざなぎ景気(H14.1)	新千円札、五千円札、一万円札発行(11月)
	0.58	0.59	0.60	0.61	0.61	0.62	0.63	0.65	0.67	0.70	0.72	0.75	0.64	0.69		
	5.4	5.2	5.4	5.5	5.4	5.4	5.2	5.1	5.2	5.1	5.1	4.9	5.3	5.1		
平成16年 (2004)	0.80	0.84	0.87	0.90	0.97	1.01	1.03	1.03	1.04	1.03	1.04	1.02	0.96	1.01	いざなぎ景気(H14.1)	大手証券・マンブレイズ破綻による金融危機(9月)
	0.76	0.76	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83	0.84	0.86	0.88	0.91	0.92	0.83	0.86		
	4.9	5.0	4.8	4.8	4.7	4.7	4.9	4.8	4.6	4.6	4.5	4.5	4.7	4.6		
平成17年 (2005)	1.02	1.01	1.02	1.02	1.01	0.99	0.98	0.99	1.01	1.02	1.08	1.13	1.02	1.06	いざなぎ景気(H14.1)	米国 サブプライムローン問題表面化(8月)
	0.91	0.91	0.93	0.94	0.94	0.95	0.96	0.96	0.96	0.98	0.99	1.01	0.95	0.98		
	4.5	4.6	4.5	4.5	4.5	4.3	4.4	4.3	4.2	4.4	4.5	4.4	4.4	4.3		
平成18年 (2006)	1.17	1.17	1.17	1.18	1.19	1.20	1.21	1.18	1.19	1.20	1.21	1.23	1.19	1.21	いざなぎ景気(H14.1)	東日本大震災(3月)
	1.03	1.04	1.05	1.05	1.07	1.07	1.08	1.07	1.07	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06		
	4.4	4.1	4.1	4.1	4.1	4.3	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0	4.1	4.1		
平成19年 (2007)	1.23	1.25	1.22	1.22	1.21	1.20	1.17	1.17	1.15	1.11	1.07	1.09	1.18	1.14	リーマン不況 (H20.3)	大手証券・マンブレイズ破綻による金融危機(9月)
	1.06	1.05	1.05	1.07	1.07	1.07	1.06	1.05	1.03	1.01	0.98	0.98	1.04	1.02		
	4.0	4.0	4.0	3.8	3.8	3.7	3.6	3.7	3.9	4.0	3.8	3.7	3.9	3.8		
平成20年 (2008)	1.10	1.11	1.12	1.15	1.11	1.06	1.02	0.98	0.92	0.86	0.81	0.72	0.99	0.82	リーマン不況 (H20.3)	大手証券・マンブレイズ破綻による金融危機(9月)
	0.97	0.96	0.96	0.96	0.95	0.92	0.89	0.86	0.83	0.79	0.75	0.71	0.88	0.77		
	3.9	4.0	3.8	3.9	4.0	4.0	3.9	4.1	4.0	3.8	4.0	4.4	4.0	4.1		
平成21年 (2009)	0.60	0.51	0.46	0.43	0.40	0.40	0.39	0.39	0.40	0.42	0.44	0.45	0.44	0.43	リーマン不況 (H20.3)	東日本大震災(3月)
	0.64	0.57	0.52	0.49	0.46	0.44	0.43	0.42	0.43	0.44	0.44	0.44	0.47	0.45		
	4.3	4.6	4.8	4.9	5.1	5.2	5.5	5.4	5.4	5.2	5.2	5.2	5.1	5.2		
平成22年 (2010)	0.45	0.48	0.52	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.62	0.64	0.64	0.62	0.57	0.62	リーマン不況 (H20.3)	東日本大震災(3月)
	0.45	0.46	0.48	0.49	0.50	0.51	0.53	0.54	0.55	0.56	0.58	0.59	0.52	0.56		
	5.0	5.0	5.1	5.1	5.1	5.2	5.0	5.1	5.1	5.1	5.0	4.9	5.1	5.0		
平成23年 (2011)	0.64	0.67	0.68	0.67	0.67	0.70	0.74	0.78	0.77	0.77	0.78	0.79	0.72	0.75	リーマン不況 (H20.3)	東日本大震災(3月)
	0.60	0.62	0.62	0.62	0.61	0.62	0.64	0.65	0.67	0.69	0.71	0.72	0.65	0.68		
	4.8	4.7	4.7	4.7	4.6	4.7	4.7	4.5	4.2	4.4	4.5	4.5	4.5	4.5		
平成24年 (2012)	0.80	0.80	0.82	0.83	0.82	0.81	0.80	0.80	0.82	0.82	0.82	0.83	0.81	0.82	リーマン不況 (H20.3)	東日本大震災(3月)
	0.74	0.75	0.77	0.79	0.80	0.80	0.81	0.82	0.81	0.82	0.82	0.83	0.80	0.82		
	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	4.3	4.4	4.2	4.3	4.1	4.1	4.3	4.3	4.3		
平成25年 (2013)	0.83	0.82	0.83	0.83	0.84	0.86	0.87	0.89	0.90	0.92	0.94	0.97	0.87	0.92	リーマン不況 (H20.3)	東日本大震災(3月)
	0.84	0.85	0.87	0.88	0.90</											

都道府県別有効求人倍率：季節調整値
 (新規学卒者を除きパートタイムを含む)
 平成27年3月 全国平均1.15倍 [原数値1.20倍]



(注) 季節調整値計算(季節調整値替え)は、毎年過去1年分のデータが揃う年初に行われ、季節調整済系列が改訂される。
 (資料出所) 厚生労働省「職業安定業務統計」